



足利織姫神社

約1,300年の歴史を持ち、今では産業と縁結びの神様として広く市民に親しまれています。朱塗りの社殿は、国の登録有形文化財に指定され、足利を代表するシンボルであり、境内より正面に富士の霊峰を仰ぎ、関東一円を遠望できる景勝の社です。平成26年には、「恋人の聖地」「日本夜景遺産」に認定されました。

「足利あわせ麺・おりひめ」とは…

織物のまち足利を代表するシンボルである足利織姫神社は、当地の産業振興の守護神として人々を見守り、経糸緯糸が「良き縁を結ぶ」とされた縁結びの神様でもあることから、伝統である「織物」と「食文化」を融合させ、「蕎麦」を経糸に「うどん」を緯糸に見立て、食を通して良き縁をよびこむ新商品として「足利あわせ麺・おりひめ」が考案されました。

蕎麦とうどんを肉汁で食す！ 足利あわせ麺・おりひめ

蕎麦とうどんに
相性抜群の美味しさ!!



『北の鎌倉 足利』

※写真はイメージです。

足利花火大会

国宝指定の鑑阿寺並びに国指定史跡の榊崎寺を開創、一説には足利学校を興した、源性足利氏2代目足利義兼公は鎌倉幕府を開いた源頼朝公の義兄弟(頼朝の妻政子と義兼の妻時子が姉妹)で、鎌倉幕府の創建に大いに貢献・有力御家人として鎌倉幕府と強い絆をもっていた事実があることから、鎌倉幕府と足利氏の史実に沿った歴史ストーリーとして足利は「北の鎌倉」と位置づけられます。

「北の鎌倉 足利」



栃木県足利市への交通アクセス

- 電車
東武伊勢崎線浅草駅より特急で70分
JR両毛線小山駅より約50分
JR両毛線高崎駅より約50分
- お車
東北自動車道
佐野・藤岡ICより約30分
北関東自動車道
足利ICより中心街へ約10分

足利観光交流館「あし・ナビ」

東武足利市駅構内の足利の観光拠点施設。観光インフォメーションや、足利の土産品、喫茶コーナーのほか、足利ブランド認定品の紹介コーナーも設置されています。営業時間/午前8時から午後6時まで 年中無休(年末を除く)
TEL.0284-73-3631
FAX.0284-73-3632



史跡 足利学校
「日本最古の学校」「日本最古の総合大学」などといわれ、平成27年に水戸市(茨城県、大分県)の旧教育施設とともに、「近世日本の教育遺産群」学ぶ心・礼節の本源」として日本遺産に認定されました。



鑑阿寺(ぼんなんじ)
室町幕府を興した足利家の居宅跡で、足利の街の中心にあり、市民からは「大日様」と呼ばれ親しまれています。



あしかがフラワーパーク
9万4千平方メートルの敷地に四季折々の花が咲き誇る「花のテーマパーク」です。



「足利あわせ麺・おりひめ」参加店ご案内マップ



蕎麦とうどんを肉汁で食す！
足利あわせ麺
おりひめ